

## 職員紹介

こちらでは、グリーンコート三愛の職員紹介をしていきます



### 介護助手 横尾幸子

介護助手として働いて6年になります。美容師を長く勤めていた事もあり、入居している方の不安な気持ちを少しでも軽くできる様なコミュニケーションを大事にしています。例えば下膳の時に前よりも食が進んでいる利用者の方へは、「ありがとうございます」を伝える様にしています。利用者の方々とのコミュニケーションの中で逆に私も元気をもらえたり励まされる事もあります。一緒に働いている方々にはハッキリ物事を伝えあえる良い関係性を作れていますので、今後も無理のない様、働き続けて行きたいです



### 介護助手 宮浦禎子

介護施設で働くのは初めてですが介護助手として働き2年3カ月がたちました。私はユニットフロアで勤務していますが、出勤した時はまず、利用者様の現状を介護職員へ確認する様にしています。体調を崩されている方へ配慮した声掛けをする様、気にかけています。仕事内容は居室の清掃や共用部分の消毒、食事の盛り付け・下膳、入浴セットの準備や利用者様の買い物のお手伝いを担当しています。今後もバリバリ働き続けたいです。

## 研修報告

全国老健大会 仙台に参加しました



### 事務 金久保彩子

今大会ではICTと介護人材をテーマにシンポジウムや演題発表がありました。当施設も「成長意欲を上げる介護版クリニカルリーダー」と題し、介護施設職員における根拠に基づく評価制度についての発表を行い、他施設より参考にしたとの声を頂き、実りのある研修参加となりました。介護人材確保が困難な中、利用者様や家族様へ安心して入所生活を過ごして頂ける様、介護の魅力について施設内外へ発信していきたいと強く思っています。



### 介護福祉士 ファムトウエンゴック

全国大会にて他施設での課題を拝聴し、施設での問題解決方法や新しい視点を身に付けることが出来ました。介護の業務改善や、ICT活用の課題、人材確保や外国人受け入れの取り組み等全国の各施設が取り組んでいる現状や、今後の課題に気付き、知識向上の機会になりました。今後、国が取り組んでいく課題として、どんな利用者でも快適にサービスを使えるように老健施設の入所対象者の幅を広げていく事や、介護保険制度改定の話も聞け、介護福祉士として介護専門知識だけではなく、他の分野も知識をアップし、整えて最も良いサービスを提供したいと思います。大会で勉強した事を活かし、外国人職員の一員として、日本人と共に円滑な仕事ができる様に、日本語の能力を向上し、外国人の初心者でも働きやすい職場を作りたいと思います。

## 編集後記



今回3月の広報誌のデザインを担当させて頂きました。イメージは寒色系の様々なお花を散りばめた華やかですが落ち着いたデザインに仕上げってみました。少しでも目に留まって読んで頂けたら嬉しいです。

支援相談員 大坂 咲樹



今年度の広報誌のイラスト、職員の似顔絵を担当していた滝井です。似顔絵を描くのはあまり得意ではなかったのですが、一年通して少しは上手になってきたのではないかと思います。来年度の広報誌のイラストと似顔絵を描いていきますので、今後ともよろしく願い致します。

介護福祉士 滝井 麻友

「職員自身の家族が利用したいと思えるような施設づくりを目指す」

# YUKEMURI

2023 vol.5



  
グリーンコート 三愛

〒059-046

登別市中登別町24番地113

TEL 0143-83-0111 FAX 0143-83-0113

HP <http://www.sanai-hospital.or.jp>

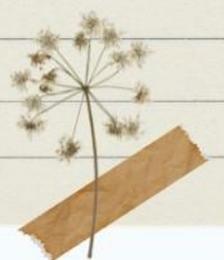
land being brought back

## 忘年会

ファミトゥエンゴック 介護福祉士

今年は始めて忘年会の担当になり、日本の文化を知るきっかけになりました。

鍋の味を調べて、どんな方でも好きな食材を食べられるのはもちろん、好きなタレを選んでもらえるように他職種と相談ながらメニューを考えました。一年間の思い出を振り返ってもらい全職員からメッセージを集め、動画を作製しました。当日はメッセージ動画を観ながら鍋を楽しんでもらいました。職員からのメッセージも伝わり、利用者が感動している表情を見る事で、職員側も大変嬉しく、楽しい一年の締めくくりとして、幸せな気持ちで新年を迎える心を整えられました。グリーンコート三愛の職員の一員として来年も充実した日々、楽しい時間を利用者と共に送りたいと思います。



## もちつき

岡崎直人 介護福祉士

12月25日(月)に、年末の行事として餅つき会を行いました。職員が杵を振る姿を見て昔を懐かしまれ、ご希望のもと数名の方にお餅を付いて頂く事もあり、職員・ご利用者様の「よいしょ」という元気な掛け声が会場に響いていました。ついたお餅で召し上がったお汁粉も「柔らかくて美味しい」と好評であり、とても活気と笑顔が溢れる時間となりました。



## クリスマス会

平沼優莉 介護員

今年のクリスマス会では、12月誕生者と全入居者に手作りプレゼントをお配りしました。他、CWによる余興では4人でのダンスと社交ダンスを踊りました。皆さん笑顔でご参加され、「ダンス良かったよ。」等声聞かれ楽しんで頂けた様子でした。最後にクリスマスツリー前での撮影の際、沢山の利用者さんが撮影希望され思い出となる写真を沢山撮影する事が出来ました。ダンス等の余興の際は、踊り方や踊る場所・席の配置を考え



皆さんが見える様に工夫が必要だと思いました。今回は衣装などの着用により遠い席の方にも見て頂く事が出来ました。今回の余興では前後に居る入居者さんに対し、満面なく踊りを見せる事が出来ない所があり反省点だと思いました。次のイベントの際、今回の反省点や良い点を活かし企画を考え頑張っていきたいと思います。

## 鬼祭り

2月3日に毎年恒例の鬼祭りを行いました。昼食に太巻きといなり寿司をご提供し、午後からは豆まきを行いました。登別市商工会議所様より鬼と福の神の衣装を借用し、職員の迫力のある演技に利用者の皆様にも全力で答えて頂き、にぎやかでパワフルな豆まきとなりました。毎年、年男・年女の利用者様には大豆での豆まきを行って頂き、豆まき後には福の神が「元氣玉」を配り利用者の方々の健康と長寿をお祈りいたしました。



高林華栄 介護福祉士

## デイケア活動 (鬼祭り)

今年も毎年恒例となっている鬼祭りをデイケアでも開催しました！事前に鬼のちぎり絵を作成したり、豆まきの練習をしたりと皆さん楽しみにされていました。昼食には節分メニューのお食事が提供され、太巻き寿司やいなり等好まれる方が多く「美味しい」と笑顔であふれる食事となっております。また、豆まきでは迫力ある鬼に「鬼は外ー!」「福は内ー!」と活気あるかけ声で力強く豆をぶつけており、その様子に職員も楽しませて頂き盛り上がりを見せておりました。



the island being brought back to life and